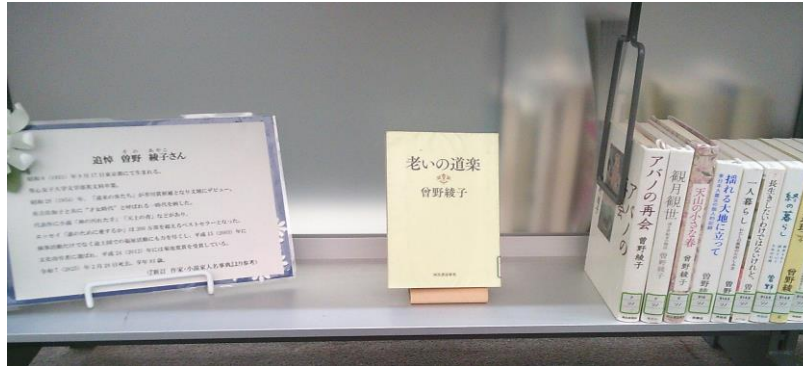


# 追悼 曾野 綾子さん



昭和6(1931)年9月17日東京都にて生まれる。

聖心女子大学文学部英文科卒業。

昭和29(1954)年、「遠来の客たち」が芥川賞候補となり文壇にデビュー。

有吉佐和子と共に“才女時代”と呼ばれる一時代を画した。

代表作に小説「神の汚れた手」「天上の青」などがあり、

エッセイ「誰のために愛するか」は200万部を超えるベストセラーとなった。

執筆活動だけでなく途上国での福祉活動にも力を尽くし、平成15(2003)年に

文化功労者に選ばれ、平成24(2012)年には菊池寛賞を受賞している。

令和7(2025)年2月28日死去。享年93歳。

(『新訂 作家・小説家人名事典』より参考)